

禅仏教とは何か

あきづきりょうみん

たけむら まきお

秋月龍珉著 竹村牧男解説

▼文庫判・並製カバ！276頁・本体 一、一〇〇円十税

2020年5月刊行



仏教の根本義から、曹洞・臨済の日本禅二大派の思想と実践までを体系的に叙述。難解な内容を平易に解説した、禅仏教入門の傑作。

【目次】

I 禅仏教とは何か

一 人間は本来みんな仏である／二 戒・定・慧の三学が成道の要訣である／三 四弘の誓願が菩薩の本誓である／四 初めに大悲があった

II 日本に生きる伝統禅の二大派

一 日本禅宗の三派／二 「公案禅」とはどういう禅か／三 「看話禅」と「黙照禅」について／四 「只管打坐禅」とはどんな禅か／五 曹洞禅は「生活禅」ということ／六 「修証義」の仏法とはどんな禅か／七 道元禅師の「十六条戒」について／八 正受老人の「戒」思想について／九 白隠禅の根本主張／十 白隠下の公案禅（二）―所関とその参じ方―／十一 白隠下の公案禅（三）―見性経験の心理―／十二 白隠下の公案禅（四）―公案体系―／十三 圭峰宗密の五種の禅／十四 「仏教」とは何か

付・日本臨済禅への導き

一 道場を訪ねて師家に就く／二 初関を透過して見性する／三 「悟り経験」とは何か／四 あるキリスト教神学者の問い
あとがき

解説（竹村牧男）

◆著者略歴

秋月龍珉（あきづきりょうみん）

一九二一年宮崎県生まれ。東京大学文学部哲学科卒業。一九五八年臨済正宗大事了畢。一九七二年臨済宗妙心寺派の僧籍に入る。埼玉医科大学教授、花園大学教授を歴任。月刊誌『大乗禅』主幹等を務める。一九九九年歿。著書に『秋月龍珉著作集』全15巻（三一書房）、『道元入門…生の充実を求めるために』（講談社現代新書）、『無門関を読む』『一日一禅』『誤解された仏教』（以上、講談社学術文庫）、『公案…実践的禅入門』（ちくま学芸文庫）など多数。

◆解説者略歴

竹村牧男（たけむらまきお）

一九四八年東京都生まれ。東京大学文学部卒業、同大学大学院人文科学研究科（印度哲学）修士課程修了。文化庁宗務課専門職員、三重大学人文学部助教授、筑波大学教授、東洋大学文学部長を経て、二〇二〇年三月現在東洋大学学長。著書に『唯識三性説の研究』（春秋社）、『禅と唯識』（大法輪閣）、『禅の思想を知る事典』（東京堂出版）、『日本仏教思想のあゆみ』（講談社学術文庫）など多数。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
法蔵館 秋月龍珉著、竹村牧男解説 禅仏教とは何か ISBN: 978-4-8318-2609-1 C0115	
お名前	住所
お電話	本体 一、一〇〇円十税

ご注文はFAX: 075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

仏教・禅